

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
Durvalumab+Olaparib維持療法(pMMR 子宮体癌)	28日間	最小度催吐性リスク

輸液セット
インラインフィルター

	薬剤	用量	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
	オラパリブ**	150mg 2錠/回	2×朝夕		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	生理食塩液	100mL	メイン	30分	●																											
2	デュルバルマブ*	1500mg/body***	メイン	1時間	●																											
	生理食塩液	100mL																														
3	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●																											

\*インラインフィルターを使用

\*\*100mg錠と150mg錠の生物学的同等性は示されていないため、300mgを投与する際は100mg錠を使用しないこと。

\*\*\*体重30kg以下の場合、維持療法における1回投与量は、20mg/kg(体重)とする。